

*Pioneer Dj*

マルチプレーヤー

# CDJ-2000NXS2 CDJ-TOUR1

「djay PRO」接続ガイド

# はじめに

DJ用マルチプレーヤー「CDJ-2000NXS2」「CDJ-TOUR1」は、Algoriddim社製ソフトウェア「djay PRO」を高い精度でコントロールできるインターフェースを装備しています。

プレーヤーと「djay PRO」を接続することにより、コントロールディスクなしで「djay PRO」を自在に操作することができます。

本書では、プレーヤーと「djay PRO」の接続方法についての説明をしています。

「djay PRO」の操作方法など、詳しい内容については「djay PRO」の取扱説明書をご覧ください。

# 「djay PRO」と接続する

## 準備すること

- 「djay PRO」と正しく接続するには、お使いのプレーヤーのファームウェアを最新バージョンにアップデートしてください。

ファームウェアのアップデートの方法については、弊社サポートページをご参照ください。

<http://www.pioneerdj.com/ja-jp/support/>

- 「djay PRO」を最新バージョンにアップデートしてください。

アップデートの方法・動作環境などについては、

algoriddim社のWEBサイト (<https://www.algoriddim.com/>) をご参照ください。

## 接続のしかた

プレーヤーとコンピューターを接続する方法は3種類あります。

### 接続方法 1

#### ・・・プレーヤーをオーディオインターフェースとして使用する

プレーヤーとコンピューターを、USBケーブルで接続します（使用する台数分<sup>※1</sup>）。

※1 「djay PRO」は、プレーヤーを最大4台まで接続できます。



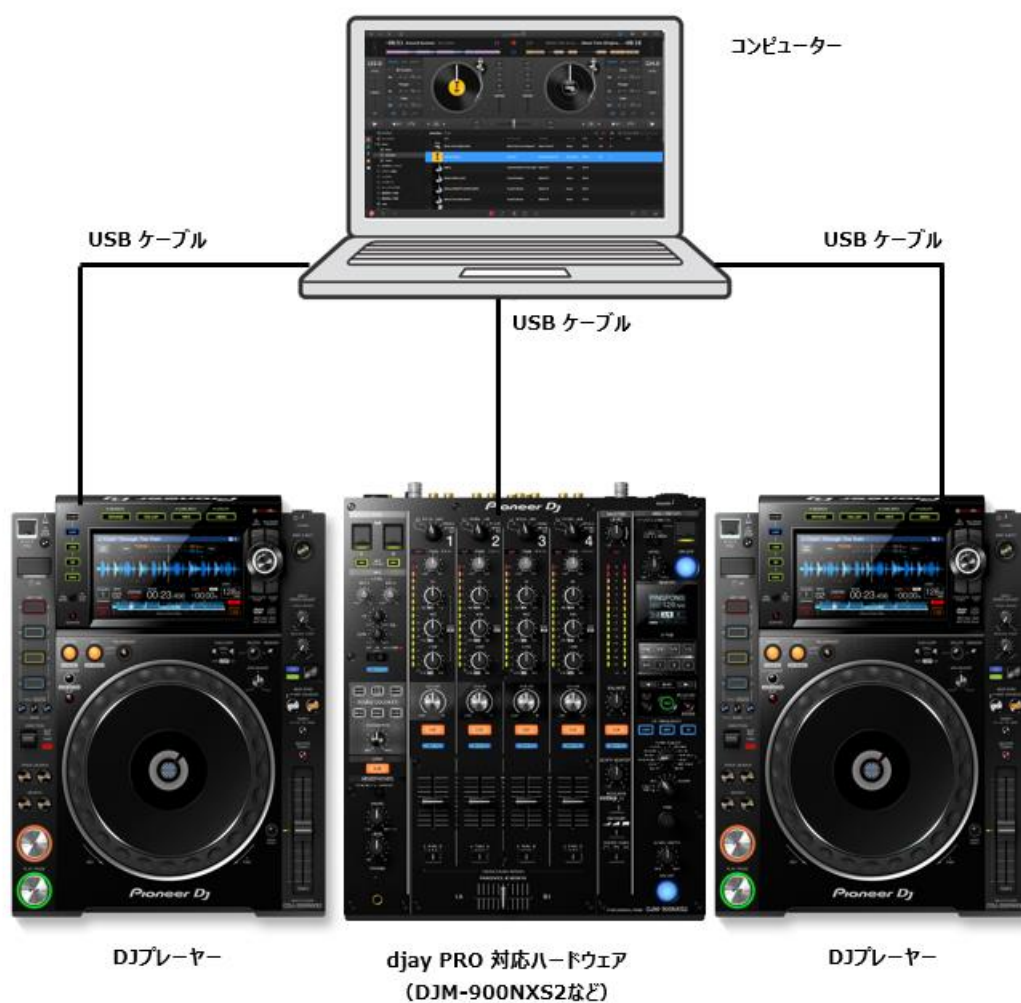
## 接続方法2

### …「djay PRO」対応機器<sup>※1</sup>（ミキサーなど）をオーディオインターフェースとして使用する

プレーヤーとコンピューターを、USBケーブルで接続します（使用する台数分<sup>※2</sup>）。  
「djay PRO」に対応した機器（ミキサーなど）とコンピューターを、USBケーブルで接続します。

※1 「djay PRO」に対応した機器については、algoriddim社のWEBサイトをご覧ください。

※2 「djay PRO」は、プレーヤーを最大4台まで接続できます。



## 接続方法3

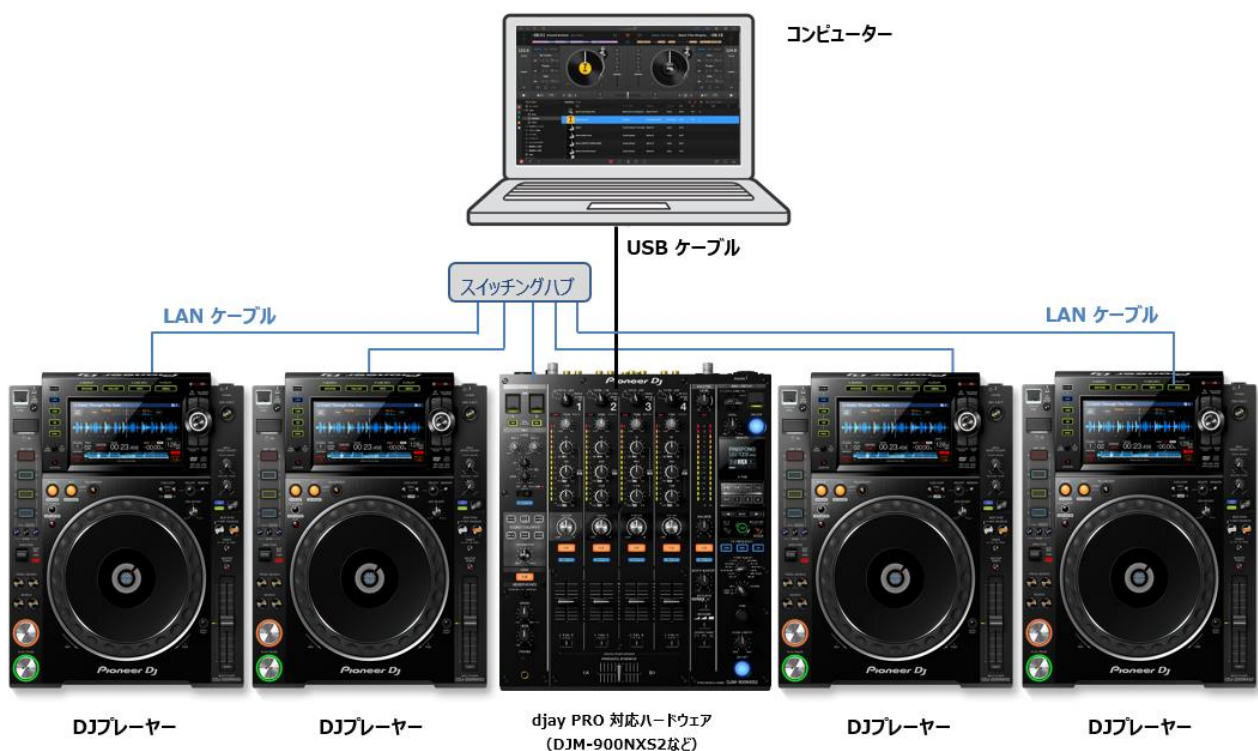
### …PRO DJ LINKのDJ用ソフトウェアコントロール機能<sup>※1</sup>を使用する

プレーヤーとPRO DJ LINKのDJ用ソフトウェアコントロール機能に対応したミキサーを、LANケーブルで接続します。<sup>※2</sup>（使用する台数分<sup>※3</sup>）  
ミキサーとコンピューターを、USBケーブルで接続します。

※1 PRO DJ LINKの詳細は、各機器の取扱説明書をご覧ください。各取扱説明書は弊社サポートページから入手出来ます。（<http://www.pioneerdj.com/ja-jp/support/>）

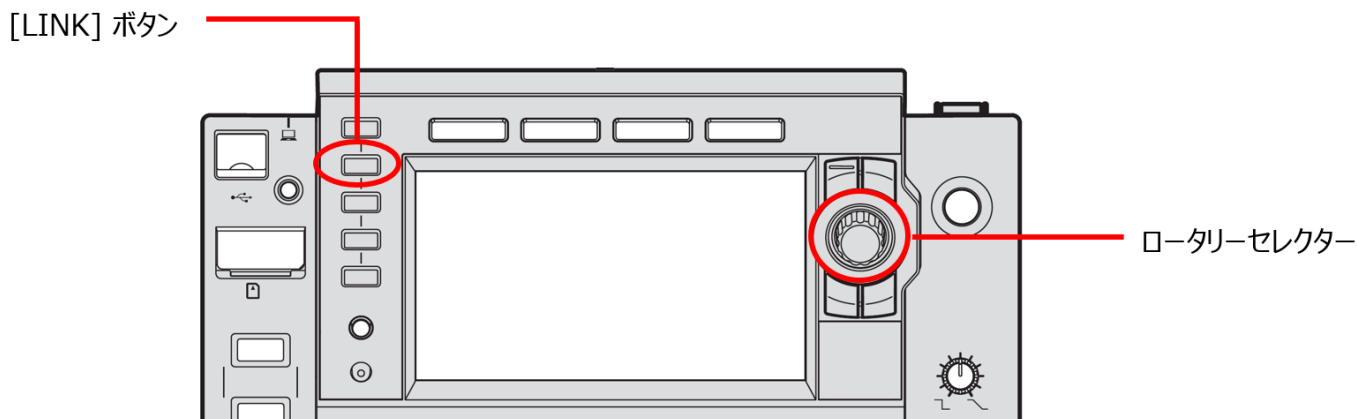
※2 接続するミキサーにより、必要であればネットワーク用スイッチングハブを使用してください。

※3 「djay PRO」は、プレーヤーを最大4台まで接続できます。



# 「djay PRO」のコントローラーとして使用する

接続が完了したら、各機器の電源を入れます。つぎに以下の手順でプレーヤーを設定してください。



- 1 プレーヤーの [LINK] ボタンを押して、「CONTROL MODE」の「USB MIDI」を選択します。ロータリーセレクターを押して決定します。プレーヤーが「djay PRO」に認識されます。
- 2 プレーヤーの本体表示部に各デッキの設定コメントが表示されますので、ロータリーセレクターを回して、コントロールするデッキを選択します。ロータリーセレクターを押すと決定です。

以上の設定により、プレーヤーで「djay PRO」をコントロールすることが可能になります。

「djay PRO」の操作方法など、詳しい内容については「djay PRO」の取扱説明書をご覧ください。

- Pioneer DJは、パイオニア株式会社の商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- djay PROは、algoriddim GmbH（algoriddim社）の登録商標です。
- その他記載されている会社名および製品名等は、各社の登録商標または商標です。